

三重郡教育研究所 夏季研修講座



〔授業づくり〕

＜講演テーマ＞

『子どもの思考をゆさぶる授業づくり

～教師の役割～』

日時

令和8年7月24日(金)9:00～11:30

場所

菰野町町民センターホール



講座紹介

本講座では、子どもたちが「書ける・話せる・聞ける・読める」ように育てるために、日々の授業に最大限の力を注ぐことの大切さについてお話いただきます。一人ひとりの子どもを動かし、考えさせ、学びの変容を自覚させる授業づくりをどのように行うかを具体的に学びます。教師自身がぶれずに授業を楽しみ続けるために、「日常を変える」視点や授業のリズム・スピード感を高める工夫についても考えます。授業の原点を見直し、子どもたちの学びをより豊かにするための講座です。

講師

関西学院初等部教諭

森川 正樹 先生

森川 正樹 先生 プロフィール

兵庫教育大学大学院言語系教育分野(国語)修了 学校教育学修士

令和6年版 東京書籍小学校国語教科書 編集委員会所属

教師塾「あまから」代表

授業で勝負する教師のためのセミナー「詳細辞典セミナー」講師

小学館「小学生の図鑑・自由研究コンクール」審査員

一般社団法人日本授業 UD学会 UDカレッジ講師

主な著書として、『授業の質を上げる 超一流教師のすごいメモ』(明治図書), 『どの

子ども書きまくる! 作文指導アイデア』(明治図書), 『どの子ども書きまくる日記指導ア

イデア』(明治図書), 『小学生の究極の自学ノート図鑑』(小学館)『秒で刺さって子

どもが動く! 教室コトバのつくり方』(東洋館出版社)等多数。